

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成27年11月12日 (2015.11.12)

【公開番号】特開2015-175333(P2015-175333A)

【公開日】平成27年10月5日 (2015.10.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-062

【出願番号】特願2014-54000(P2014-54000)

【国際特許分類】

F 0 1 N 3/08 (2006.01)

【 F I 】

F 0 1 N 3/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月11日 (2015.9.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

旋回体上に載置された駆動源としてのエンジンと、  
 前記エンジンの排気通路に介装された N O x 選択還元触媒装置と、  
 前記 N O x 選択還元触媒の排気上流に尿素水を噴射する尿素水噴射弁と、  
 前記尿素水を貯蔵する尿素水タンクと、  
 一端が前記尿素水噴射弁に接続され、他端が前記尿素水タンクに接続された尿素水供給配管と、  
 前記尿素水供給配管に介装され、尿素水を前記尿素水噴射弁に圧送する尿素水供給装置と、  
 前記尿素水供給配管に沿って延び、前記エンジンの冷却水を流通させる冷却水配管と、  
 を備え、  
 前記冷却水配管は、  
 流入配管と流出配管とからなり、  
 前記流入配管と前記流出配管とが前記尿素水タンク及び前記尿素水供給装置にそれぞれ接続され、  
 前記尿素水供給配管の前記尿素水タンクとの接続部及び前記尿素水供給装置との接続部の少なくともいずれか一方に関し、前記流入配管の一部分及び前記流出配管の一部分のいずれか一方が前記接続部に対し接近して配設されてなる、建設機械の尿素水供給システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上記目的を達成するため、本発明の請求項 1 に係る建設機械の尿素水供給システムは、  
 旋回体上に載置された駆動源としてのエンジンと、前記エンジンの排気通路に介装された N O x 選択還元触媒装置と、前記 N O x 選択還元触媒の排気上流に尿素水を噴射する尿素水噴射弁と、前記尿素水を貯蔵する尿素水タンクと、一端が前記尿素水噴射弁に接続され、他端が前記尿素水タンクに接続された尿素水供給配管と、前記尿素水供給配管に介装され

、尿素水を前記尿素水噴射弁に圧送する尿素水供給装置と、前記尿素水供給配管に沿って延び、前記エンジンの冷却水を流通させる冷却水配管とを備え、前記冷却水配管は、流入配管と流出配管とからなり、前記流入配管と前記流出配管とが前記尿素水タンク及び前記尿素水供給装置にそれぞれ接続され、前記尿素水供給配管の前記尿素水タンクとの接続部及び前記尿素水供給装置との接続部の少なくともいずれか一方に関し、前記流入配管の一部分及び前記流出配管の一部分のいずれか一方が前記接続部に対し接近して配設されてなる。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明の請求項１に係る建設機械の尿素水供給システムによれば、エンジンから排出される排ガス中の $\text{NO}_x$ の浄化を行うべく尿素水噴射弁と尿素水タンクと尿素水供給配管と尿素水供給装置とで尿素水供給システムが構成され、尿素水供給配管にはエンジンの冷却水を流通させる冷却水配管が沿わせられ、冷却水配管は、流入配管と流出配管とが尿素水タンク及び尿素水供給装置にそれぞれ接続され、尿素水供給配管の尿素水タンクとの接続部及び尿素水供給装置との接続部の少なくともいずれか一方に関し、流入配管の一部分及び流出配管の一部分のいずれか一方が接続部に対し接近して配設されている。